

INOHANA NEWS 2024

編集発行者
千葉大学医学部
ゐのはな同窓会報編集部
〒260-8670 千葉市中央区亥鼻1-8-1
千葉大学医学部内
ゐのはな同窓会
電話 (043) 202-3750
FAX (043) 202-3753
e-mail : info@inohana.jp
HP : <https://www.inohana.jp/>



会長挨拶

ゐのはな同窓会長 吉原俊雄(昭53)



日頃、ゐのはな同窓会にご協力いただき大変ありがとうございます。この度、同窓会員の皆様に会報の代わりに、INOHANA NEWSとして、速報的なお知らせやご案内をすることといたしました。会報と共に会員の皆様の情報共有の場としたいと思います。

2024年9月



■長尾精一初代校長像再建 除幕式

日時：令和6年11月17日（日） 13：00～

場所：千葉大学医学部旧本館前 旧正門ロータリー奥

※ゐのはな同窓会員の皆様方におかれましては、多くの方にご出席いただきたくご案内申し上げます。

■四半世紀・半世紀 卒業生の集い —千葉大学医学部ホームカミングデー—

千葉大学医学部ゐのはな同窓会会員の皆様の日頃の御活躍には、同窓会として心より感謝申し上げます。

つきましては、母校においてホームカミングデーを開催し、卒後50年（昭和49年卒）、卒後25年（平成11年卒）の会員皆様の日頃の御活躍への感謝の念をお伝えし、感謝状・激励状および記念品を贈呈いたしたいと存じます。

万障お繰り合わせのうえ、ご参集頂けましたら幸いです。

開催日：令和6年11月17日（日） 15：00～

場所：千葉大学医学系総合研究棟3階第1講義室

四半世紀・半世紀 卒業生の集い

千葉大学医学部ホームカミングデー

共催 千葉大学医学部
千葉大学医学部附属病院

開催日 令和6年11月17日(日)
15:00～

場所 千葉大学医学系総合研究棟3階第1講義室

ご案内学年 昭和49年卒業生(卒後50年)
平成11年卒業生(卒後25年)

千葉大学医学部
卒業50年卒業生
卒業25年卒業生

ゐのはな同窓会会長
吉原 俊雄

千葉大学医学部のはな同窓会会員の皆様の日頃の御活躍には、同窓会として心より感謝申し上げます。
つきましては、母校においてホームカミングデーを開催し、卒業50年（昭和49年卒）、卒業25年（平成11年卒）の
会員皆様の日頃の御活躍への感謝の念をお伝えし、感謝状・激励状および記念品を贈呈いたしたいと存じます。
万障お繰り合わせのうえ、ご参集頂けましたら幸いです。

長尾精一初代校長像再建 除幕式

日 時：令和6年11月17日（日） 13：00～
場 所：千葉大学医学部旧本館前 旧正門ロータリー奥

みのはな同窓会員の皆様方のご出席をお待ちしております。

千葉医学専門学校初代校長の長尾精一氏胸像については第二次世界大戦末期の昭和18年（1943年）7月に金属供出のため胸像も失われ、以後台座のみが残された状態であった。創立150周年を記念して再建することとした。



長尾精一初代校長



明治44年の除幕式



明治44年から昭和18年まで建立されていた長尾精一校長の胸像

胸像の作成風景



現在は台座のみ



粘土貼り付け



粘土仕上げ



粘土像完成



石膏で型取り



石膏像完成

四半世紀・半世紀 卒業生の集い — 千葉大学医学部ホームカミングデー —

開 催 日：令和6年11月17日（日） 15：00～
場 所：千葉大学医学系総合研究棟3階第1講義室

ご案内学年：昭和49年卒業生（卒後50年）及び在学中に同じクラスに在籍した卒業生
平成11年卒業生（卒後25年）

共 催：千葉大学医学部
千葉大学医学部附属病院



令和6年7月10日 千葉大学医学部・病院150周年記念に際して、附属病院が企画した「いすみ鉄道ロゴ入り列車出発式」に参加しました。

同日昼前にいすみ鉄道大多喜駅に集合し、医学部ロゴ入り列車の出発を見届けました。8月31日まで1日8往復ほど運航されました。ロゴ入り列車の運航は終了しましたが、是非チャンスを見つけて外房の大原駅-上総中野間を楽しんでください。さらに上総中野からは小湊鉄道で五井駅までつながります。

出発式は大鳥精司病院長の挨拶に始まり、総合診療科の上原孝紀講師と午後は磯野史朗名誉教授の町民講座も行われました。いすみ鉄道古竹孝一社長、小湊鉄道石川卓生代表、平林昇大多喜町長、安西尚彦教授（同窓会理事）、諏訪園靖教授（同窓会理事）、鹿野由利子特任准教授（病院広報）、病院総務の方々、同窓会長吉原が参加しました。列車内は病院の紹介、沿革などが展示されました。



いすみ鉄道 千葉大学医学部・病院150周年記念号



いすみ鉄道 千葉大学医学部・病院150周年記念号での大鳥病院長の挨拶



いすみ鉄道 千葉大学医学部・病院150周年記念号での吉原会長



いすみ鉄道 千葉大学医学部・病院150周年記念号車内での歴史展示ポスター

2014
平成 26 年

新外来診療棟（左）と
みのはな同窓会館が竣工

みのはな同窓会館は、医学部創立 135 周年記念の主たる事業として、新みのはな同窓会館設立事業会が中心となり、同窓会員、大学関係各位をはじめ、多くの方々のご寄附により建設されました。
2階にはホール、1階には学生が使用できる会館施設を整備されています。
みのはな同窓会とは？
千葉大学医学部を中心とする医療従事者や学生の集まりである学校の卒業生、千葉大学医学部、医学研究科、附属病院で臨床、研究、診療に従事または従事した方々からなる団体です。

いすみ鉄道 中吊広告 同窓会館紹介ポスター



パリで銅の総合馬術・田中利幸選手 訪問

松本 生 (昭36)



パリ・オリンピックで日本が総合馬術団体で銅メダルを取り、日本が馬術でメダルを取ったのは92年振りという見出しが新聞やテレビに躍りました。その後です。クレインという乗馬クラブの社長さんから手紙が来ました。「今回のメダリスト4人の中の2人、田中利幸と北島隆三は当クラブの所属です。通常は海外を拠点に活躍しているためイギリス在住で日本には居ませんが、総理を表敬訪問するため日本に一時戻り22日にまたイギリスへ帰ります。21日の午後にそちらへ伺ってもよいでしょうか」。そのときは何故埼玉まで私を尋ねてくるのかわかりませんでした。すぐあと広報部長と言う人から電話が来て分かりました。「馬術のメダルは1932年のロサンゼルス・オリンピックで金メダルを取った西竹一以来92年振りです。本来は是非西さんに報告したいところですが、西は42歳で硫黄島で戦死してこの世におらず、その息子さん、娘さんも他界しています。西を実際に知っている最後の身内に挨拶したいと選手が言っています」そういうことでした。

最初は田中選手、北島選手の2人がおいでになる予定でしたが、北島選手は明治大学馬術部の先輩で、後輩達は是非祝賀会をやりたいが翌日には日本を離れるのでその日しかないということでそちらへ行ったので田中選手が21日においでになりました。NHKテレビと新聞の記者が同行してきました。会は選手と私の対談形式に設定し、NHKはその夜の「ニュース・ウオッチ9」と翌朝の「おはよう日本」のどちらも全国放送に、毎日新聞は翌日の朝刊埼玉版に載せました。



パリで銅の総合馬術・田中利幸選手



《これを私に握らせて西は硫黄島に行って帰りませんでした》

2024年度亥鼻祭開催のお知らせ

テーマ：PUZZLE

日時：令和6年11月3日（日） 9：00～17：00

場所：亥鼻キャンパス



亥鼻祭2024ロゴ

亥鼻祭は、千葉大学亥鼻キャンパスで毎年11月初旬に開催される大学祭で、医学部、薬学部、看護学部の三学部の学生が協同して実施しております。

亥鼻祭は近隣住民の方々や協賛企業様、病院・クリニック様、いつも我々を支えてくださっている先輩方、千葉大学に関心を寄せておられる受験生や関係者の皆様、そして何より、学生の成長を見守ってくださる保護者の皆様との交流、親睦の場としての機能も果たして参りました。

これまで長きにわたって亥鼻祭が開催できたのも、同窓会の皆様をはじめ、近隣住民や保護者の皆様のご支援ご協力の賜物でございます。謹んで御礼申し上げます。皆様への感謝の気持ちを忘れず、委員一丸となって活動して参ります。学生一同、皆様のご参加を心よりお待ちしております。

亥鼻祭実行委員会サークル

委員長 医学部3年 尾高由展
医学部3年 阪みなみ